

2025

Let's play with paper

こども アート 実験室

四国中央市おやこワークショップ

親と子が、ともに育つ紙のまちのアート時間

地域の特産である「紙」を素材に、親子がともに表現を楽しみ、対話を深めるアートワークショップです。完成作品の優劣ではなく、素材に触れ、やぶく・折る・重ねる・まとめるなどの試行錯誤を重ねる過程を大切にします。

紙の多様な変化を通して、親子で「つくる時間」「感じ合う時間」を分かち合います。光と影を使った造形あそびや、紙を身にまとうファッションショーなど、身体全体で関わる体験を取り入れます。評価から解放され、親も子も自由に表現しながら、新たな気づきや関係の芽生えを感じられる場を目指します。

12.7 sun

2.28 sat

1.31 sat

3.1 sun

Art Workshop

四国中央市 HP



こどもアート実験室

① 12.7 sun

会場 北地区交流センター

四国中央市土居町蕪崎 629 番地

申し込み期限 11月23日(日)
申し込みは
二次元コードより



紙の森

天井や床に仕掛けた大小さまざまな紙、不織布、包装紙など、色も質感も異なる紙素材自由に使って、子どもたちが全身で遊ぶ造形あそびです。



やわく / まるめる / ゐれる / ひろがる / くらかん

③ 2.28 sat

会場 中之庄公民館

四国中央市中之庄町 108

申し込み期限 2月14日(土)
申し込みは
二次元コードより



紙をつくる

身近にある「紙」は、どのようにしてできているのか？紙の素となるパルプに直に触れ、その感触・かたち・においを五感で確かめながら、素材の変化やもののづくりのプロセスを体験します。



ゐれる / まぜる / すくう / そっとながす / にあう

② 1.31 sat

会場 川之江ふれあい交流センター

四国中央市川之江町 4069-1

申し込み期限 1月17日(土)
申し込みは
二次元コードより



モンスターパーティー

黒い紙を折り重ね、切り抜いたかたちを広げることで、不定形でユニークな“モンスター”を創作します。



ある / きる / はる / かさねる / すける / ひかりとかげ

④ 3.1 sun

会場 消防防災センター

四国中央市中曽根町 500

申し込み期限 2月15日(日)
申し込みは
二次元コードより



紙のファッションショー

午前

不織布に、リボンやポケット、ふわふわやキラキラ素材などを自由に貼りつけて、自分だけの衣装を完成させます。



午後

ダンサーをゲスト講師としてお招きし、照明と音楽に包まれたステージで披露。

特別講師：カタタチサト

きる / かざる / みせる / えらぶ / まとう / ひかる

*この回のみ、
午前に制作を行い、
午後に発表を行うため
1日通しての参加
プログラムとなります。

時間 午前の部 10:00 ~ 12:00 (受付 9:30 から) 午後の部 14:00 ~ 16:00 (受付 13:30 から)

参加費 無料 対象者 市内在住の小学生までの子どもとその保護者

定員 各 20 組 (申し込み多数の場合は抽選)

問い合わせ 四国中央市こども家庭課子育て企画係 TEL 0896-28-6027

講師



長谷川隆子
takako Hasegawa

切り絵作家
四国中央市出身。
香川県を拠点に、切り絵と和紙を使った大きな作品や空間インスタレーションを制作。観音寺市を中心に、県内外の保育施設で子どもとアートをつなぐ活動を行う。NPO 法人アーキペラゴ所属芸術士®、こども絵画造形教室「アトリエ KUCCA」主宰。京都市立芸術大学大学院修了。ミシガン大学 (School of Art & Design) に留学。



松岡美江
mie Matsuoka

美術作家/デザイナー
香川県出身。
家政学部卒業後、Central Saint Martins で学び、縫う・編む等の技法を通して、人と衣食住との関係や土地に根付く産業への新しい価値の構築を、日常の素材を使用し年代や環境を越えて地域と人をつなぐアート活動を行っている。
幼稚園や福祉施設で美術講師、NPO 法人アーキペラゴ所属芸術士® 所属。